

アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/4/3 駐在員：望月 孝幸

マジックジョンソンの母校訪問

皆さん、マジックジョンソンって覚えておられるでしょうか。バスケットボールの好きな方ならピンとくるでしょうが、ロサンゼルスレイカーズで大活躍した1980年代を代表するアメリカプロバスケットボールのヒーローで、またH I V感染したことを理由に1991年に突然引退したことで一躍有名になりました。

私はバスケットボールはあまり詳しくありませんが、マジックジョンソンについては、バルセロナオリンピックで米国ドリームチームを率いて金メダルを獲得したことなどを覚えています。

そのマジックジョンソンが実はミシガン州ランシング市出身で、地元のエベレット高校を卒業し、ミシガン州立大学へ進学、そして2年生の時には全米優勝を遂げプロに転向するまで、私の住んでいる同じ地域に住んでいたことになります。

私はたまたま彼の通っていたエベレット高校の教諭と知り合う機会があり、同校で日本語を教えていたことから訪問させてもらい、姉妹県である滋賀県のことを説明したり、日本語の授業を手伝わせてもらったりしましたが、校内の案内をしてもらっている時に、マジックジョンソンが同校を卒業していたことを初めて聞きました。ミシガン州立大学に在籍していたことは知っていましたが、どこの高校を卒業していたかまでは知りませんでした。

なお、2年間プレイしたミシガン州立大学には、彼の偉業を記念してキャンパス内に彼の銅像が建っています。ちなみに彼の本名はアーヴィン・“マジック”・ジョンソン (Earvin "Magic" Johnson Jr.) で、マジックは彼のプレイスタイルがマジックのようであったことから名付けられたニックネームとなっています。



マジックジョンソンが卒業したエベレット高校にある展示コーナー。
また2年間在籍したミシガン州立大学には彼の銅像が建てられている。